

# 奥高だより

平成27年10月9日(金)

TEL: 01397-2-2354

FAX: 01397-2-2354

<http://www.okushiri.hokkaido-c.ed.jp>

## 自分で歩く

北海道奥尻高等学校 教諭 伊藤 隼

今年度より、奥尻高校に新採用で赴任しました伊藤隼です。奥尻島には、生まれて初めて足を踏み入れましたが、自然豊かで、ここに住む人たちの人柄もとても温かいと感じております。まだ赴任して数ヶ月ですが、島民の皆様の優しさや、生徒の素直さに助けていただきながら、毎日を過ごしております。

さて、生徒たちの多くは卒業後、島を離れ、これまでとは明らかに異なる環境で生活していくことになると思います。また、島に残る生徒たちも、社会人としての生活に切り替わり、これまでの生活とは違った日常を送ることになるでしょう。その時まで、生徒たちには「自分で歩く」力を身に付けてほしいと思います。

「自分で歩く」とはつまり、「自分で考え、判断し、決定して、取り組む」ということです。人生は選択の連続です。そこで失敗や成功を繰り返して人生を歩いていくこととなりますが、小・中・高校生のよう、先生が導いてくれるということはありません。そのため、社会に羽ばたく前の高校時代に、私は家庭科の授業や学校生活を通じて、「自分で歩く」人になってほしいと思います。

私は家庭科を担当していますが、家庭科という科目は生活に密着した科目です。家庭科と聞くとまだまだ女性の科目というイメージが強いですが、実際は全ての生徒にとって大切な科目です。家庭科は料理や裁縫だけではなく、住生活、保育、介護、ライフスタイルまで、家庭科とは生まれてから死ぬまでに経験するほとんどの出来事を学ぶ機会になります。私は家庭科を通じて生徒たちに生活するための最低限の知識と変わりゆく環境に対応出来る柔軟な思考力を身に付けてもらいたいと思っています。それはレシピ通りに大量の食材を買い込んで複雑な料理を作ることではなく、基本を知った上で、家にある余りもので料理を作ることには似ていると思います。学んだことしかできなければ、それは本当の意味で学んだとは言えません。学んだことを人生の分岐点でどう活用していくのか、学んでいないことに対して、自分の知識や経験を活かして、どう対処していくのか。それこそが人生を「自分で歩く」ということだと私は思います。

私は、生徒たちが自分で歩いていけるよう、全力でサポートしていきたいと思っています。



## スクーバダイビング授業第3期

8月21日(金)

8月20日～21日にスクーバダイビング第3期の授業が行われました。両日とも天気に恵まれ、元木浜で潜水実習を行うことができました。

初級班は基本的な潜水・浮上、水中内でのトラブル対応（マスククリア・オクトパスブリージング）を学びました。

- ・マスククリア・・・水中内でマスクが曇った時やフィンでけられた時、マスクがずれた時などにマスク内に水を入れ、鼻から空気を送って水を抜く方法のこと。
- ・オクトパスブリージング・・・エア切れになった時、一緒に潜っている人のオクトパスレギュレータを使って2人で呼吸しながら浮上する方法のこと。

中級班はCカード認定に必要な技術の最終確認と実技試験を行いました。

上級班は陸上で確認したコンパスナビゲーションを実際に水中で行いました。

潜水情報 8月20日 水温24度 潜水時間 30～40分 MAX：4～6m



## ファンダイビングが行われました

8月22日(土)

8月22日に今年度のスクーバ授業の総仕上げとなるファンダイビングが行われました。

島の西側にある神威脇でダイビングを行いました。普段潜っている元木浜・赤石漁港とは違う海の色・地形に生徒も少々興奮気味でした。班によっては20m近くまで潜った班もあり、ダイビングの楽しさ、地元の海の美しさを感じた1日となりました。



ダイビングの前には海浜清掃を行いました。

ダイビング終了後は保護者が用意してくれたバーベキューに舌鼓を打ち、スクーバ授業を終了しました。



## ステップアップ講演が行われました

8月24日(月)

8月24日に北海道でスクールカウンセラーとしてご活躍されている小幡昌志先生をお招きし、『自分の気持ちの伝え方』という題で講演をしていただきました。

生徒は、アサーティブなコミュニケーションについて学び、聴くスキルを身につけました。



## 校内漢字テストが行われました

8月26日(水)

8月26日に校内漢字テストが行われました。

生徒たちは、テストに向けて1週間前から朝学習などに取り組み、本番ではその成果を発揮しようと集中して挑んでいました。



## 薬物乱用防止集会が行われました

9月10日(木)

9月10日に薬物乱用防止指導員の齋藤伸彦様をお招きし、薬物乱用防止集会を実施しました。

講話では、薬物の依存症の怖さや身体に及ぼす影響をDVDを用いながら講話していただきました。

薬物は、自分や他人の人生を大きく変えること、また、大きな事件・犯罪に巻き込まれる可能性があることも学ぶことができました。

薬物の誘いに対し、しっかり断れるよう、今回の学びを忘れずに毎日の生活を過ごしてほしいと思います。



## 平成 27 年度中学生 1 日体験入学が行われました

9月12日(土)

9月12日に中学生1日体験入学が行われました。

奥尻島内の中学校（奥尻中学校、青苗中学校）の生徒11名が、授業見学や、高校の授業への参加、奥高生から高校についての説明を受けるなどしました。

午後は部活動にも参加し、高校生と共に、練習に励んでおりました。

来年度の入学を心よりお待ちしております。



## 着任式が行われました

9月17日(木)

9月17日に教頭の俵谷俊彦先生の着任式が行われました。



### 俵 谷 俊 彦 教 頭

北海道立教育研究所から9月に赴任いたしました教頭の俵谷俊彦です。

妻、娘、息子の4人家族です。趣味ですが、海外アーティストのポップスを聴くことや宮本輝さんの著作を読むのも好きです。生徒の皆さんには、自らすすんで学ぶことの楽しみをおぼえ、学ぶことを習慣にしてほしいですね。よろしくお願いいたします。